

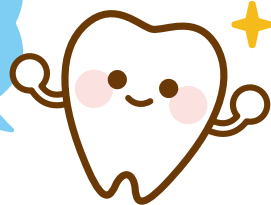
令和5年 4月1日現在

個人通知します

高松市成人歯科健診

30・40・50・60・65・70歳の節目に無料で受けられる健診です。

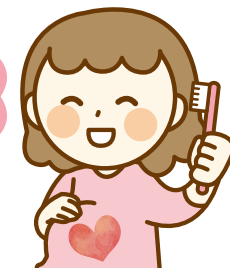
いつまでも自分の歯で噛める幸せを!



高松市妊産婦歯科健診

妊娠期間中または産後1年以内に1回、無料で受けられます。母子保健ガイドブックに綴られている妊産婦歯科健康診査受診票を使って受診しましょう。

お母さんと赤ちゃんのために!

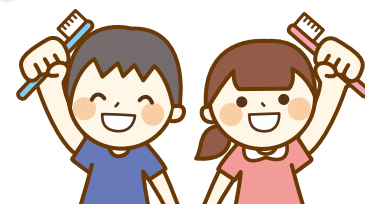


高松市幼児歯科健診

個人通知します

2歳のお子様を対象にした歯科健診です。無料で問診・診察・口腔保健指導が受けられます。

みんなでめざそうむし歯ゼロ★



※歯科健診事業は高松市から委託されて高松市歯科医師会が行っています。詳しくは高松市歯科医師会に加入している医療機関でお聞きください。

急に!! 夜間・休日に歯のことで困ったら!!

高松市歯科救急医療センターへ

お問い合わせ 診療のご予約は ☎087-851-1167

高松市歯科救急医療センター 〒760-0066 高松市福岡町3-36-23



診療内容・時間	曜日	日	月	火	水	木	金	土	日・祝
休日救急診療 9:00~12:00 13:00~16:00		休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診	○
夜間救急診療 19:30~22:00		○	○	○	○	○	○	○	休診
障がい者診療 9:30~12:30 13:30~16:30 完全予約制		○	休診	休診	○	休診	○	○	休診

※気象警報、災害警報の発令中は休診になることもあります。受診の際はTELにてご確認ください。※本事業は高松市の補助を受けて実施されています。○診療しています

歯と口の健康週間行事 高松市歯科救急医療センターにて開催

2023年 6/4(日)

口腔がん 検診

先着40名

歯科相談 コーナー

フッ素 塗布

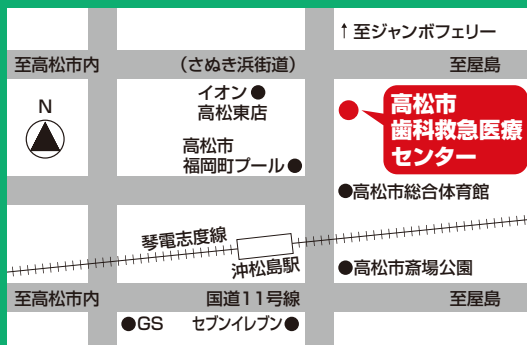


など

公益社団法人 高松市歯科医師会 〒760-0066 高松市福岡町3-36-23 <http://www.418takamatu.com/>



高松市歯科医師会 ホームページはこちら 「もぐもぐだより」のバックナンバーも掲載中!



歯医者さんからのかわらばん

もぐもぐ だより vol.47



公益社団法人 高松市歯科医師会 [もぐもぐだより 第47号] 2023年6月発行 年1回発行(6月) www.418takamatu.com

むし歯リスクは どの時期?

一生ずっとむし歯ゼロのために

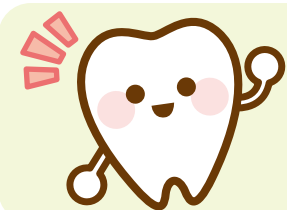


2~3歳

6~7歳

12~13歳

成人



むし歯になりやすい4つの関門を乗り越えよう!

もぐもぐだよりのバックナンバー (vol.1~46)

インターネットで配信中

<http://www.418takamatu.com/mogumogudayori/>

かんたん検索!

もぐもぐだより

検索

虫歯ゼロを目指して 虫歯に注意する4つの時期

2～3歳(第1関門)

6～7歳(第2関門)

12～13歳(第3関門)

19～29歳

成人(最終関門)

歯が生え揃い 噛む力が付いてくる

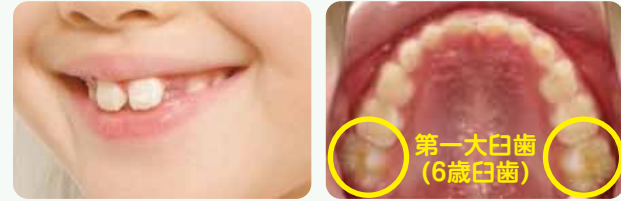


乳歯の奥歯が生えそろう2～3歳までの間は、むし歯の原因となるミュータンス菌が親子感染しやすい期間で、特に注意が必要です。

スプーンやコップなどの食器類は使い分けましょう。

実際にむし歯になるかどうかは、甘いものを食べる回数や適切な歯みがきといった生活習慣で決まります。「食べたら歯みがき」の習慣を身につけましょう。

生涯で一番大事な6歳臼歯(第一大臼歯)



6～7歳ごろ、一番奥の乳歯の後ろから新たに「第一大臼歯(6歳臼歯)」という永久歯(大人の歯)が生えてきます。永久歯の中で一番大きく、かむ力も強い歯で、かみ合わせの基本となる大切な歯です。

生え始めは他の歯より背が低いので歯ブラシが届きにくいので、汚れや食べかすが残りやすくなっています。大人のひとによる「仕上げみがき」が重要です。

12歳臼歯(第二大臼歯)が生える



12～14歳ごろまでに、「第二大臼歯(12歳臼歯)」を含む上下28本の永久歯が生えそります。

第二大臼歯は第一大臼歯のさらに後ろに生えてくるので、見えにくく、歯みがきの時に歯ブラシが届いていないことが多いので、むし歯になりやすい歯です。

傾いて生えることもあるので、かみ合わせがおかしいと思ったら、歯科医院を受診しましょう。

自分で行って 歯科医院に行き 検診を受けよう

高松市では、高校卒業後、30歳になるまで、基本的には歯科検診はありませんが、大学進学や就職などで生活リズムや食生活が変わり、お口の状態が悪くなることもあり、むし歯が急に増えることがあります。

また、20歳代の約20%は歯周病の初期段階が始まっています。

初期～中程度の歯周病はほとんど痛みがなく、知らないうちに歯を支える骨が溶けていく怖い病気です。日本人の歯を失う原因の第1位です。

定期的に歯科医院で歯みがきの状態をチェックしてもらいましょう。

根面う蝕



成人期を過ぎると注意しないといけないのは歯周病だけではなく、歯根にできるむし歯の「根面う蝕」です。加齢により歯肉が下がり、象牙質が露出したところがむし歯になってしまふのです。また、高齢者は唾液の分泌量が少ないため、むし歯の進行が早く、これまで以上のケアが必要です。丁寧なブラッシングや定期検診を行い、フッ素をしっかり利用して予防していきましょう。

1歳6ヶ月健診

高松市幼児歯科健診(2歳)

3歳児健診

幼稚園保育所歯科健診(4～6歳)

小学校歯科健診

(7～12歳)

中学校歯科健診(13～15歳)

高校歯科健診(16～18歳)

高松市成人歯科健診

(30,40,50,60,65,70歳)

むし歯になりやすい

「幼若永久歯」

に気をつけよう

生えてから2,3年までの永久歯を幼若永久歯と呼びます。幼若永久歯のエナメル質(歯の一番外側の部分)は石灰化が不完全で、酸に対する抵抗性が低く、むし歯になりやすい特徴があります。永久歯は生えた後、唾液中のカルシウムやリンなどを取り込んで成熟して、次第に強くなっていきます。この時期のフッ化物の応用は、エナメル質の石灰化を促進し、耐酸性を増強することにより、むし歯予防効果を発揮するので効果的です。

